

# 生活ナビゲーション学科 生活福祉専攻 専門教育科目

種別	授業概要 コード	授 業 科 目	単位数		担当教員	配当 セメスター	開講 学期	備 考	
			必修	選択					
専門 教育 科目	W5010	ケアの本質	*2		笠原	1~2	S	社会福祉主事任用 資格指定科目	
	W5020	現代社会と福祉Ⅰ	*2		笠原	3~4	S		
	W5030	現代社会と福祉Ⅱ	*2		笠原	3~4	W		
	W5040	社会福祉援助技術総論	*2		笠原	1~2	S		
	W5050	高齢者に対する支援と専門職	*2		笠原	1~2	W		
	W5060	高齢者に対する支援と介護保険制度	*2		笠原	3~4	W		
	W5070	介護福祉論	*2		能田	1~2	S		社会福祉主事任用資格指定科目
	W5080	介護福祉各論Ⅰ	*2		濱田(佐)	1~2	W		
	W5090	介護福祉各論Ⅱ	*2		武田	3~4	S		
	W5100	介護予防論	*2		藤平	3~4	S		
	W5110	コミュニケーション演習Ⅰ	*1		笠原	1~2	S		
	W5120	コミュニケーション演習Ⅱ	*1		笠原	1~2	W		
	W5130	日常生活援助技術Ⅰ	*2		武田・濱田(佐)	1~2	S		
	W5140	日常生活援助技術Ⅱ	*3		武田・能田	1~2	W		
	W5150	住生活援助	*1		小南(一)	3~4	S	集中講義	
	W5160	食生活援助	*1		柘植	3~4	S		
	W5170	衣生活援助	*1		田中(暎)	1~2	W		
	W5180	アクティビティケア	*1		大西(敏)	3~4	S		
	W5190	ターミナルケア	*2		能田	3~4	W		
	W5200	介護過程総論	*2		能田	1~2	S		
	W5210	介護過程各論Ⅰ(高齢者Ⅰ:施設)	2		武田	1~2	W		
	W5220	介護過程各論Ⅱ(高齢者Ⅱ:在宅)	2		能田	3~4	S		
	W5230	介護過程各論Ⅲ(障害者)	2		濱田(佐)	3~4	W		
	W5240	介護過程各論Ⅳ(チームアプローチ)	2		濱田(佐)	3~4	W		
	W5250	介護実習指導Ⅰ	1		大西(敏)・笠原・濱田(佐)	1~2	S		
	W5260	介護実習指導Ⅱ	1		大西(敏)・武田・能田	1~2	W		
	W5270	介護実習指導Ⅲ	1		武田・能田・濱田(佐)	3~4	S		
	W5280	事例研究	1		笠原・能田・濱田(佐)	3~4	W		
	W5290	介護実習	10		大西(敏)・武田・能田・濱田(佐)	1~4	W・S		
	W5300	医学概論(老年)	2		倉田	1~2	S		
	W5310	高齢者の日常生活	*1		濱田(佐)	1~2	W		
	W5320	医学概論(認知症)	2		瀧藤	3~4	S		
	W5330	認知症の介護と支援	*1		濱田(佐)	3~4	S		
W5340	医学概論(障害)	2		倉田	3~4	W			
W5350	障害者の日常生活	*1		大西(敏)	3~4	W			
W5360	身体の構造と機能の理解	*2		能田	1~2	S			
W5370	こころとからだのしくみⅠ	*2		武田	1~2	W			
W5380	こころとからだのしくみⅡ	*2		濱田(佐)	3~4	S			
W5390	こころとからだのしくみⅢ	*2		能田	3~4	W			
卒業及び介護福祉士資格もしくは介護福祉士 受験資格の取得に必要な単位数 ※1			74		合計 74単位				
卒業に必要な最低修得単位数 ※2			46		合計 46単位				

- ※1 介護福祉士資格取得には平成23年度までに卒業した場合は国家試験は不要だが、法改正により平成24年度以降に卒業する学生より、本学で所定の単位を修得して卒業することに加え、国家試験の合格が必須となるので十分留意すること。
- ※2 生活福祉専攻の学生は、原則として介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得して卒業するものとし、そのために必要な専門教育科目74単位を修得しなければならない。  
やむを得ない理由により介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格の取得が困難であり、且つ生活福祉専攻学科長および教務部長の承認を得た場合に限り、p.24の卒業要件を充たした上で、介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得せずに卒業することができる。  
その際、専門教育科目については、単位数に「\*」の記されている計46単位を必修単位とし、共通教育科目8単位(卒業必修科目含む)を修得しなければならない。
- ※3 介護実習参加要件は レベルⅠ 「社会福祉援助技術総論」「介護福祉論」「日常生活援助技術Ⅰ」 }が修得されていなければならぬ。  
レベルⅡ 総修得単位数26単位以上 }  
介護実習は、レベルⅠ前半(2セメ)、レベルⅠ後半・訪問介護(2セメ)、レベルⅡ(3セメ)と順を追って実習を行い、単位を修得する。いずれの実習にも参加できなかった場合は、翌年度以降当該実習からやり直しとなる。